

ダイレクトボンディング

によって歯牙を保存・再生し

進化させるための バイオアクティブマテリアル 応用法



青島 徹児 先生

埼玉県開業
 (青島デンタルオフィス 院長)

1995年 日本大学 歯学部 卒業
 日本大学 歯学部 歯科補綴学教室III講座 入局
 1998年 都内診療所にて修行
 2002年 青島デンタルオフィス 開業



人間は今まで環境的变化に対し身体的進化をしながら適応してきた。何十万年という時間をかけて骨盤の形を変え2足歩行をし、体毛が薄くなり汗をかくようになり、肌の色を変えそして鼻の形を変えた。しかし人間の身体は1万年前から身体的進化を止めてしまったと言われている。

それは、人間は脳を大きくし知恵がついたことにより、環境の変化に対し、何かを習慣づけて適応出来るようになったためと言われて・・・火をあやつり、毛皮をまとい、体や髪を洗うようになり、歯を磨くようになった。

これら全ては、いわば文化的適応であり文化的進化といえる。

我々が日々行っている歯磨きが文化的適応だとするならば、歯科治療は口腔内疾患に対する文化的に歯牙を進化させる手段と考えられる。我々の歯科治療のあとに2次カリエスができ、歯冠が崩れ抜髄になり、根尖病変ができ歯根破折を起こすような歯を退化させることになってはならない。そこで今回、ダイレクトボンディングによって歯牙を保存・再生し、歯科材料学的に進化したバイオアクティブマテリアルをどのように応用し歯牙を進化させていくべきか講演したいと思う。

日時

2019年 **12月1日** (日) 10:30 ▶ 12:30

会場

南東北総合卸センター 2F 中会議室
 郡山市喜久田町卸 1-1-1

対象

歯科医師・歯科衛生士

定員

40名

受講料

無料

お申込・お問合せ 株式会社 協立医療 福島県郡山市喜久田町卸 1-121-1 TEL.024-963-0333

協賛 株式会社 松風

12/1 お申し込み書 FAX または弊社営業担当へお渡し下さい。

FAX.024-963-0382

受講者名

ご勤務先

歯科医師 歯科衛生士 その他 ()

住所 〒

TEL. () -

FAX. () -